

千葉県自立支援協議会・第四次千葉県障害者計画推進作業部会の設置について

1. 県自立支援協議会兼計画推進作業部会（本部会）及び専門部会の設置について

- ① 第四次千葉県障害者計画及び計画に位置づけた施策事業を推進するため、また県内における福祉サービス体制等の整備、及びそのための関係者等の連携体制の構築のため、県、県関係機関及び官民協働での施策推進に賛同する民間人等で組織する千葉県自立支援協議会及び第四次千葉県障害者計画推進作業部会を設置する。
- ② 平成21年4月、県自立支援協議会兼計画推進作業部会（以下「本部会」という）を設置し、本部会のもとに、当面、相談支援、権利擁護、療育支援、就労支援の4つの専門部会の設置を進める。
- ③ 各専門部会は、本部会の下に設置するが、それぞれに部会長、副部会長を置き、独立した部会として必要な検討や取組みを進める。各専門部会の正副部会長は、各部会の代表として本部会に参加する。
- ④ 県内から幅広い人材の確保に努めるため、県として参加協力を要請する関係者のほか、公募により本部会及び各専門部会の委員を確保する。

2. 本部会の運営について

- ⑤ 千葉県自立支援協議会と第四次千葉県障害者計画推進作業部会は、制度上別の組織として設置するが、同じメンバーで構成し、会議は常に同時開催とする。
- ⑥ 本部会の委員の任期は、計画期間（前期）の3年間とする。平成21年度～23年度。
- ⑦ 第四次千葉県障害者計画の推進及び県が実施する施策・事業の検討、県内における福祉サービス体制等整備のための評価や方策の検討、そのための関係者等の連携体制の構築など総括的な検討を担当する。
また第四次千葉県障害者計画策定の中で引き継がれた課題や新たな専門部会、研究会等の設置についても、この部会の中で検討していく。
- ⑧ 会議開催は、平成21、22年度は年4～6回程度を予定。23年度は計画の見直し（第3期障害福祉計画の策定）作業が必要となるため会議回数は増える予定。

3. 専門部会の運営について

- ⑨ 専門部会の任期は、当面1年間とする。1期は平成21年4月から22年3月。ただし、相談支援専門部会、就労支援専門部会は準備が整い次第の設置となるため、1期目の任期は先行2部会より短くなる見込みである。
- ⑩ 専門部会が担うのは、専門分野の施策推進のための協議、事業化の検討など。市町村・関係機関への支援や、施策の進捗により実際の事業実施や研修の講師等を担っていただく場合も考えられる。
- ⑪ 通年の場合は、10～12回程度の会議を予定。

4. その他の留意点

- ・各部会の構成員には、無報酬のボランティアとして会議参加等に協力していただく。なお、従来どおり県から旅費実費を支給させていただく。
- ・本部会、専門部会員には、県アドバイザーとして登録してもらい、市町村の会議や現場へ出向いて助言、指導を行っていただく場合がある（有償）。

【第四次千葉県障害者計画の推進体制】

